

民進党 地域からの国づくり 「体は細いが、芯は太い。」

清水ひろし



東京都第14区総支部長 からの手紙
荒川区議会議員

第61号

平成28年12月

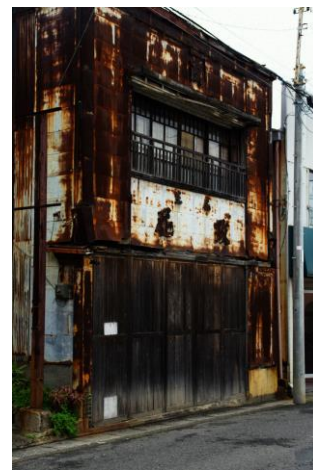
11/6に実施された荒川区長選挙において現職の西川太一郎氏が4期目の当選を果たしました。区長選後初めてとなる荒川区議会11月会議が11/29に開会され、空家対策推進条例、旧真土小学校解体費の補正予算等の審議がなされています。

今日の数字？

971棟

空家対策条例を制定へ

全国的にも空家が年々増加をしています。適切な管理がなされないことにより、近隣住民の生活環境にも影響を及ぼしています。荒川区は昨年から区内実態調査を行い、対策計画作成してきました。そのうえで、作成平成27年に施行された空家特措法をより推進していくため、荒川区は「空家等対策推進条例」を制定します。



一区独自の主な内容

- (1) 立入調査範囲の拡大：空家を確認した折にも、必要に応じて立入調査が出来る。
- (2) 関係機関との連携：警察・消防や電気・ガス・水道事業者と連携した体制を構築する。
- (3) 残留物の保管及び処分代行：区が一定期間保管し、引き取りに応じない場合は処分をし、費用を持ち主に請求する。
- (4) 緊急安全措置：台風等による建築材の飛散や崩落の恐れがある際は、危険回避のため区が必要最低限の措置を講じることが出来る。
- (5) 審査会の設置：空家判定や上記の措置を講じる際に、建築家や法律専門家から意見を聴く審査会を設置する

今日の数字？ 971棟：荒川区内の空き家件数。昨年8月から区内全域43,027棟の調査を行った結果。比率としては2.3%。木造2階建の一戸建てが最も多い。

清水啓史（41歳 昭和50(1975)年5/7日生 卯年 A型 おうし座）

寛永寺幼卒/根岸小卒/早中・早高卒/早大卒。民主党本部元職員
平成19(2007)年 荒川区議選初出馬初当選。現在、荒川区議会議員3期目。

荒川区議会では福祉・区民生活委員会、健康・危機管理調査特別委員会に所属。
家族は妻と娘（7歳・平成20(2008)年12月生）。

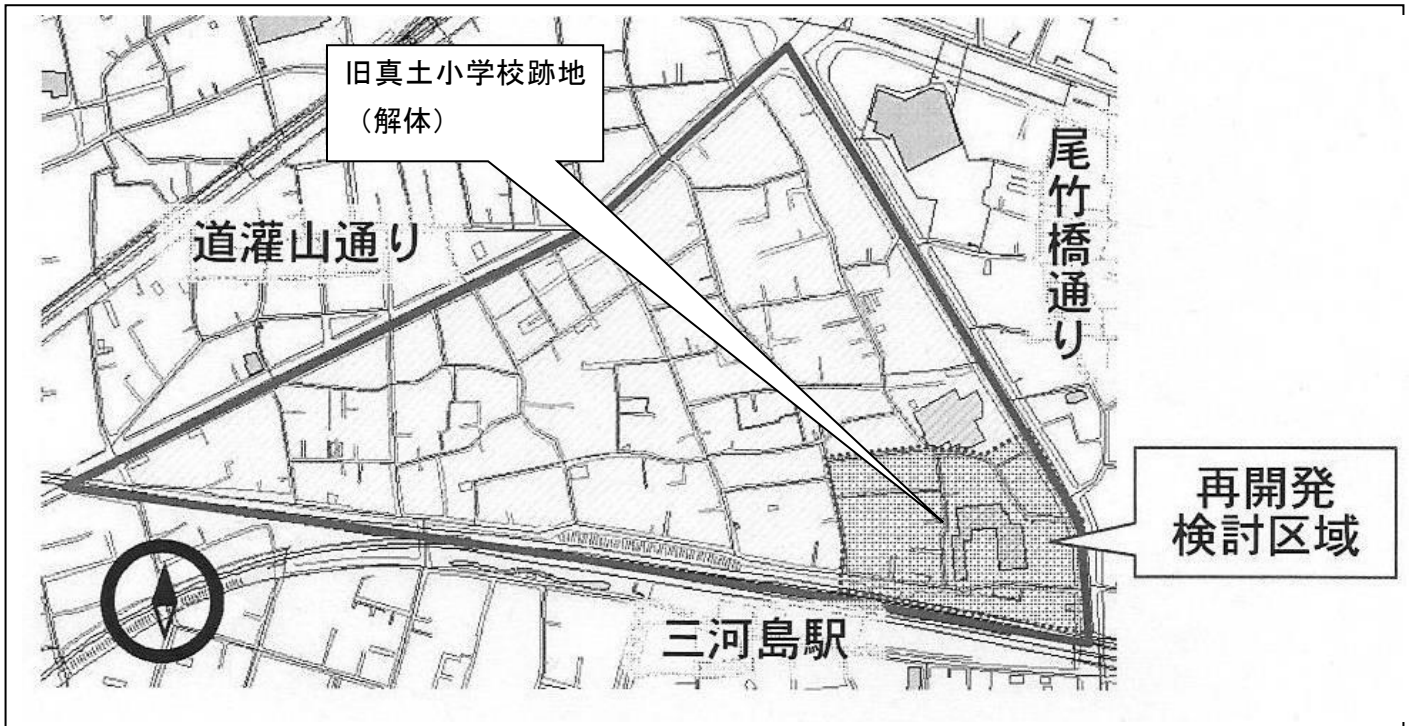


〒116-0013 荒川区西日暮里 2-45-5-301 TEL/FAX 03-5615-2148 E-mail sh@shimizuhiroshi.com

三河島駅前北地区再開発、体育館整備の考えを表明 旧真土小校舎解体は先行実施

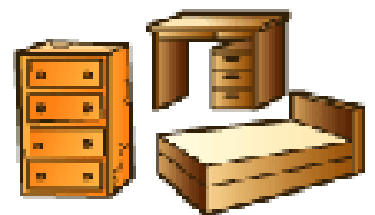
旧真土小学校跡地を中心とした三河島駅前北地区の再開発を進めるため、「西日暮里一丁目まちづくり構想」の素案が作成されました。そのなかには、再開発建物内に体育館（アリーナ1000㎡+観客席等1000㎡）を整備する考えが示されています。なお、順調に進んでも10年は経過するものと想定されます。区は12/12（月）～26（月）までパブリックコメントを実施します。

なお、今議会に補正予算として提出された旧真土小学校校舎解体については、来年3月から始まり、来年12月に完了する予定です。



粗大ごみ手数料、一部値上げへ

ごみ処理費用の適正化をはかるため、手数料の改定がなされます。これにより、粗大ごみ手数料も一部の品目で数百円程度値上げされます。なお、改定は来年（平成29年）10月からになります。また、詳細な品目・値上げ金額は今後決定されます。



学童クラブ、高学年の受入拡大を試行実施へ

現在、高学年（4～6年生）を受け入れている学童クラブは全24施設中10か所です。来年度は10か所以外においても、定員に余裕のある施設において二次募集として高学年受入を試行実施します。なお、平成30年度以降は今回の検証を行ったうえで方針が示されます。



○今後の予定・・・来年1月上旬：二次募集受入周知　2月下旬：募集開始